

事業計画書

事業名	HAPPY♡ 美ママ・プロジェクト
場所	沼津市 沼津市民文化センター 地内（予定）
実施予定期間	平成 28 年 7 月 1 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日
日程	実施項目・作業項目
	<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。</p> <p>イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など）</p> <p>① 「HAPPY♡美ママ・プロジェクト」のウェブサイト開設 当団体は、医師、保健師、理学療法士、運動療法士、フィットネスインストラクターらがメンバーとなっており、医療とフィットネス分野の両方から、産前産後のママの健康についてアプローチ可能である。 その中から、特に重要な、姿勢や骨盤底筋、エクササイズなどについて、専門的見地からの執筆を依頼。啓蒙のためのコンテンツとするとともに、近隣でアクセス可能な講座、施設等、ご協力いただけるところは紹介していく。 サイトの構築は外部に委託する。</p> <p>② 「HAPPY♡美ママ・プロジェクト」体験講座 サイトによる啓蒙と情報発信のリアル版として、実際の体験講座を開催する。医師（あるいは医療関係者）による座学としてのミニレクチャーのあとに、実際に身体を動かすエクササイズ講座をカップリング。 アタマとカラダの両面から、産前産後における健康増進の重要性を理解していただく。かつ、その後の継続した健康維持増進行動につなげるために、上記のウェブサイトの活用を促す。</p>
事業効果	<p>※ 事業の効果を記載してください。</p> <p>ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業効果に対して、客観的な評価ができるよう、成果指標と数値目標を設定するなど、その検証方法を必ず明記してください。</p> <p>体験版としての講座、その後の継続した情報取得のためのウェブサイト、と両者を提供することにより、沼津を中心とした地域女性の産前産後の健康増進効果が期待される。</p>

<p>公益性</p>	<p>※事業の公益性について記載してください。(不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する事項等)</p> <p>産前産後の女性の健康増進を図ることは、その後女性の生涯にわたる妊娠・出産の影響を緩和し、ひいては、老年期の骨盤底筋疾患や体力低下に伴う疾病の予防につながるため、地域の女性の健康寿命の延伸が期待される。</p>
<p>発展性</p>	<p>※補助金を受けることによって、どのような事業展開・波及効果が見込めるのか記載してください。</p> <p>十分な資金により、単発の講座だけでなくウェブサイトを組み合わせたことが可能となり、この分野の啓蒙活動を広域かつ持続的に行うことが可能である。</p>
<p>地域性</p>	<p>※事業実施にあたって、地域団体や他団体との連携、地域資源の活用などについて記載してください。</p> <p>プロジェクトの広報により、志を同じくする地域の健康のプロと新たな連携が生まれることが期待され、より多面的に産前産後の女性の健康にアプローチし、かつ情報発信することが可能と考える。</p>
<p>必要性</p>	<p>※事業実施の背景となる課題について記載してください。</p> <p>産後の母親は、子育てに忙しく自身の健康を顧みることが少ないが、妊娠・出産が、女性の身体に及ぼす影響は小さくなく、その後の女性の生涯にわたる健康に影響を及ぼす。産前産後の健康増進の重要性を当事者に認知させ、また維持向上のための環境を整備することは地域社会の発展のためにも非常に重要な課題である。</p>
<p>先導性</p>	<p>※事業実施にあたって、新たな取り組みや工夫した点について記載してください。</p> <p>医療者のみ(病院)、あるいはフィットネス関係者のみの団体は数多くあるが、この両方面のプロが手を組み、ともに活動する団体は近隣には見当たらず、新しい可能性があると感じている。</p>
<p>継続性</p>	<p>※助成事業終了後に、どのように活動を継続していくのかについて記載してください。</p> <p>医療関係者およびフィットネス関係者が双方の知識を深めるための相互勉強会を継続するとともに、一般への啓蒙活動として、オンラインでの発信や、オフラインとしての両分野合同の体験会を継続していきたい。</p>